

SYMETRIC

•



GENECODE

ユーザマニュアル

1.4 移行マニュアル

第 2 版

最終更新日 2018/1/31

目次

| | | |
|-------|--------------------------------------|---|
| 第 1 章 | はじめに..... | 4 |
| 第 2 章 | モジュールの変更..... | 5 |
| 第 3 章 | 設定ファイルの変更..... | 6 |
| 3-1 | Apache で行うジーンコード設定の変更..... | 6 |
| (1) | CSS キャッシュディレクトリの指定(必須)..... | 6 |
| (2) | キャッシュ判定条件の指定(HTML キャッシュ有効の場合のみ)..... | 6 |
| 3-2 | グループ設定ファイルの変更..... | 7 |

改訂履歴

| 版数 | 発行日 | 改訂内容 |
|-------|-----------------|------------------|
| 第 1 版 | 2015 年 1 月 28 日 | ・初版発行 |
| 第 2 版 | 2018 年 1 月 31 日 | ・3-1 章の説明を追記しました |

第1章 はじめに

本書は、ジーンコード 1.3 以下を利用していたユーザーがジーンコード 1.4 以降へアップデートするための移行ガイドです。ジーンコード 1.4 以降を初めてお使いになる場合には、このガイドを読む必要はありません。

本書ではジーンコード 1.4 へアップデートする際に必要な環境・設定の変更について解説します。

- ※ 文中には、Apache の設定に係わる記載がありますが、こちらについての詳細は、別紙「Apache 設定リファレンス」で解説されていますので、そちらを参照ください。
- ※ 全ての設定例はジーンコードのデフォルトの設定値に基づいています。インストールディレクトリや設定ファイルパスを変更した場合は、お使いの環境にあった値に変えてください。
- ※ 作業は Apache を停止し、root で行ってください。

第2章 モジュールの変更

ジーンコード 1.4 以降でもモジュールの構成は変わりません。mod_gc_html.so、mod_gc_css.so、mod_gc_img.so の 3 つの so ファイルを Apache のモジュールディレクトリ以下に配置するだけで更新は完了となります。

※モジュールを入れ替えた後は、3 章の設定ファイルを変更しない限り起動しないので注意してください。

第3章 設定ファイルの変更

3-1 Apache で行うジーンコード設定の変更

(1) CSS キャッシュディレクトリの指定

ジーンコード 1.4 以降では CSS キャッシュ機能の追加に伴い、必須ディレクティブが追加されました。以下のディレクティブを `httpd-genecode.conf` の `<IfModule gc_css_module>` ディレクティブ内に追加してください。

```
GCssCacheDirectory /var/genecode/cache
```

`GCssCacheDirectory` ディレクティブで、ジーンコードのキャッシュディレクトリを指定します。キャッシュディレクトリを出荷時の設定 (`/var/genecode/cache`) 以外に変更している場合は、`GCHtmlCacheDirectory` と同じ設定値を指定してください。

(2) キャッシュ判定条件の指定 (HTML キャッシュ有効の場合のみ)

ジーンコード 1.4 以降では、HTML キャッシュ機能を利用する場合にキャッシュ判定条件の指定が必要になりました。HTML キャッシュ機能を有効にしている場合 (`GCHtmlCacheHtml On`) は設定が必要です。HTML キャッシュ機能が無効の場合 (出荷時設定、`GCHtmlCacheHtml` 未指定) は設定不要です。

キャッシュを使用する判定条件は、従来からの `md5` でのコンテンツチェックに加え、リクエストヘッダ・レスポンスヘッダ (`If-Modified-Since/Last-Modified`、`If-None-Match`、`Etag`) を使ったキャッシュ判定条件が実装されたため、どちらの方式を使用するかを `GCHtmlCacheValidationMethod` ディレクティブで設定する必要があります。

キャッシュ判定条件は、`httpd-genecode-vhost.conf` の `<IfModule gc_html_module>` ディレクティブ内に指定します。なお、ジーンコード 1.3 以下と同じ設定にする場合は以下の設定にします。

ジーンコード 1.3 互換のキャッシュ設定:

```
GCHtmlCacheValidationMethod content
```

3-2 グループ設定ファイルの変更

グループ設定ファイル(/var/genecode/sysconf/group.gcl)の書式が JavaScript オブジェクトリテラルから JSON フォーマットに変更されました。出荷時からグループを追加していない場合は、1.4 のパッケージに含まれている物をそのまま上書き使用してください。

追加・変更がある場合は以下の点に注意をして適用してください。

- 文字列は全てダブルクォートで囲む
- 配列等の終端にカンマを付けない